

2010年4月8日
日立ソフト

日立ソフトの統制 IT 基盤提供サービス「SecureOnline」で 複数のクラウドと連携したバッチ実行環境を提供 ～セキュアな環境下でバッチ処理を実行～

日立ソフト（本社：東京都品川区、取締役社長：諸島伸治）は、株式会社日立製作所のクラウドソリューション「Harmonious Cloud」のラインアップのひとつである統制 IT 基盤提供サービス「SecureOnline(セキュアオンライン)」(*1)を中継し、オンプレミス(自社設備)の業務システムとパブリッククラウドを連携する「ハイブリッドクラウド環境」でのバッチ処理実行環境を提供するサービスを開始します。本サービスでは、「SecureOnline」にパブリッククラウド上のデータを一旦取り込むことでセキュアな環境下でバッチ処理が実行でき、さらに「SecureOnline」の「仮想マシン CPU リソース保証サービス」(*2)を活用することで、バッチ処理の実行時間の予測が可能となります。

(*1) 「SecureOnline」は、必要なときに必要なだけ IT 基盤を利用することができる、当社が提供するオンデマンド型のサービスです。

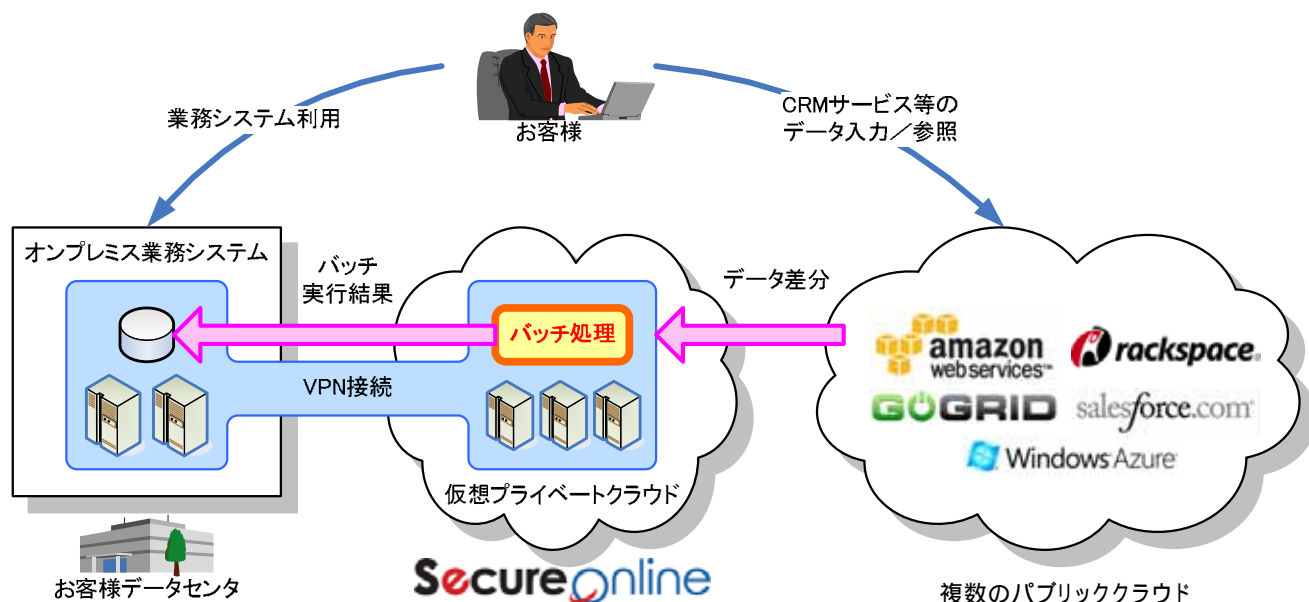
(*2) CPU1 コアあたり最大 3GHz の CPU リソースが保証された仮想マシンを提供するサービス。一定の CPU リソースを占有できるため、プログラム実行時間を予測することが可能。

セールスフォース・ドットコム社が提供する SaaS 型の CRM サービス salesforce.com、マイクロソフト社が提供する Windows の開発環境・実行環境に最適なサービス Windows Azure など、各社が提供するクラウドサービスにはそれぞれ特徴があります。今後各企業は業務システムの構築にあたり、構築・運用の容易さやコストなどの要素を考慮した上で、各社のクラウドサービスを組み合わせ利用していくことが予想されます。その場合、既存のオンプレミスの業務システムと連動させるためには、パブリッククラウド上のデータをオンプレミスの業務システムに反映させ、バッチ処理を行うことが必要となります。しかし、バッチ処理を行うために、業務システムから直接パブリッククラウドにアクセスしてデータを取り込むことは、セキュリティ上のリスクを伴うため企業のセキュリティポリシーでは許容されていないのが一般的です。

このような場合には、「SecureOnline」がさまざまなパブリッククラウドと自社内のオンプレミスの業務システムを連携するためのセキュアなバッチ実行環境を提供します。

「SecureOnline」では、パブリッククラウド上に格納したデータを一旦 SecureOnline 上に取り込み、バッチ実行環境で処理した結果をオンプレミスの業務システムに反映させることができます。日立ソフトでは、これまでも salesforce.com 上で営業員向け顧客情報提供サービスを構築し、salesforce.com 内のデータを定期的に「SecureOnline」上のバッチ実行環境に取り込み、バッチ処理実行後にオンプレミスのシステムに集計したデータを反映するシステムを構築・運用しているなどの実績があります。「SecureOnline」を中継して、データを取り込み、必要な処理を行った後で、業務システムに渡すことにより、セキュアな環境下でバッチ処理を実行できます。

日立ソフトは、2007 年から「SecureOnline」を提供し、200 社以上の企業への導入実績があります。今回、Amazon EC2 を使用してサービス提供中である当社の米国子会社（Hitachi Software Engineering America, Ltd.）の技術者とともに、パブリッククラウド(Amazon EC2, GoGrid, Rackspace, Windows Azure、salesforce.com)と「SecureOnline」の連携について検証を行い機能面・性能面で一定の評価を得ることができました。今後も、「SecureOnline」と複数のパブリッククラウドをハイブリットに組み合わせ、業務システムに欠かせないバッチ実行環境を提供することで、お客様に最先端の IT 環境を提供していきます。



図：バッチ処理実行環境提供イメージ

< 製品紹介のホームページ >

<http://hitachisoft.jp/products/so/index.html>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

担当部署：@Sales24 Tel：03-5479-8831 ホームページ：<http://sales24.hitachisoft.jp/>

< 報道機関からのお問い合わせ先 >

担当部署：CSR 本部 広報・宣伝部 広報グループ 担当：柴田、高野
Tel：03-5479-5013 Fax：03-5780-6455 E-mail：press@hitachisoft.jp

Amazon EC2 は米国 Amazon Technologies Inc.の登録商標です。

GoGrid は米国その他の国における米国 ServePath Company の登録商標です。

rackspace は米国 Rackspace US, Inc.の登録商標です。

Windows Azure は米国その他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。

salesforce.com は米国 salesforce.com, Inc.の登録商標です。

SecureOnline は日立ソフトの登録商標です。

その他記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の商標、又は登録商標です。

日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

◎日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番7号(日立ソフトタワーA)

TEL.(03) 5780-2111 (大代)

ホームページ <http://hitachisoft.jp/>

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。